

令和6年度 第28回四国ラージボール卓球大会 連絡事項

1. プログラムの確認

- (1) 選手変更(団体戦)ならびにミスプリントの訂正
- (2) 団体の選手変更・追加は監督会議でのみ可能。
- (3) 個人戦ダブルスについてはやむを得ない事情がある場合のみ1名の変更を認める。
- (4) 男女ダブルスペアの1名のみ変更は、11/17(日) 8:30 までに本部席へ変更届けを提出すること。

2. 競技上の注意

- (1) 試合規則 現行の(公財)日本卓球協会制定のラージボール卓球競技大会ルールを適用する。
- (2) 試合方法 団体戦・個人戦ともに、予選リーグの後、各リーグ1・2位により決勝トーナメントを実施する。3・4位トーナメントも、徳島県の運営で実施をする。
- (3) 試合球 (公財)日本卓球協会公認球 44 mm、ニッタクのラージ3スタークリーン、VICTAS のVP44+3 スターを用意し、各コートに置いておく。
- (4) 試合服装 団体戦・ダブルスの服装の組み合わせは任意とする。ゼッケンは必ず着用すること。
- (5) ベンチコーチ 個人戦のベンチコーチは1名とする。
- (6) 審判 予選リーグは全種目相互審判とする。個人戦の順位別トーナメント2回目以降の試合は敗者審判とする。但し、全種目決勝1・2位トーナメントの準決勝より開催県で審判をする。
- (7) 団体戦 予選リーグは勝敗に関係なく3番まで行い、3マッチ記録法で集計する。
決勝トーナメント・決勝リーグは、2点先取とする。

3. 進行上の注意

- (1) 試合進行 タイムテーブルに従って行うが、競技開始時間及びコートが変更になる場合がある。
- (2) 試合結果 団体戦は、勝チームが記録用紙に記入して進行席に報告する。
個人戦の予選リーグは、各リーグ責任者(可能なかぎり徳島県選手が担当)がリーグ戦記録用紙に記入して、リーグ戦終了後に進行席へ報告する。
決勝トーナメント(1・2位、3・4位)は、勝者が試合結果を進行席に報告する。
- (3) ベンチ 番号の若いチーム(者)が、本部席に向かって左側とする。
- (4) 団体戦のオーダー用紙は封筒に入れて提出する。封筒は全試合終了まで繰り返し使用する。
第1試合のオーダー用紙は、8時50分までに進行席に提出する。第2試合からは、試合終了後直ちに進行席に提出する。

4. その他

- (1) 開会式 16日(土)、9時～(8時55分集合) 団体戦の優勝杯の返還
- (2) 開始式 17日(日)、9時～(8時55分集合)
- (3) 表彰 各種目とも決勝1・2位トーナメントの第3位まで賞状があります。準備ができ次第行う。団体戦・混合ダブルスについては、17日の開始式で行う。
- (4) 練習 体育館開館・受付7時45分～
練習時間 16日(土) 8時00分～8時50分
17日(日) 8時00分～8時50分
メインアリーナ 高知1～10、愛媛15～24、香川29～38、
徳島11～14・25～28・39～42
※予選リーグ後、決勝トーナメントが始まるまでの間、空き台での練習は不可。
サブアリーナ 終日フリー 14台
- (5) その他 ①ゴミは各自で持ち帰ること。
②貴重品、シューズ等は各自で管理すること。